

未来志向は
次の飯能へ

ネクストはんのう

飯能市議会議員 関田なおこ × 武田一宏 による新感覚会派

はじめましてのご挨拶

こんにちは！【ネクストはんのう】です。日頃より我々の活動をご支援くださり誠にありがとうございます。私たちは4月の市議会議員選挙後に結成した新しい会派です。市民の皆様と誠実に向き合い、飯能に住んで良かった！と思っただけのような街づくりを共に進めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

気軽にお声かけください！



会派所属議員のご紹介

「確実に、着実に飯能を未来へ繋げます」

せきた
関田なおこ

飯能市議会副議長

●プロフィール

昭和49年 飯能市原市場生まれ
大学卒業後はホテル、ウエディング業界に従事。結婚、出産を経て市内宿泊施設、飯能市観光案内所に勤務し、地元の魅力を再発見。生まれ故郷の活性化を願い、平成29年市議会議員選挙にて初当選。(2期目)

□公式ホームページ sekitanaoko.net

「持続可能なまちづくりに挑戦します」

会派代表

たけだかずひろ
武田一宏

飯能市議会最年少議員

●プロフィール

昭和57年 飯能市柳町生まれ
イベント制作会社を創業。家業を継ぎ武田ミシン商会の代表となる。(公社)飯能青年会議所第47代理事長を歴任し、商店街活性化事業など様々なまちづくり運動に携わる。令和3年市議会議員選挙にて初当選。(1期目)

□公式ホームページ takeda-kouenkai.com

皆さんの声をお寄せください！

今後、頂いたご意見に対するその後の結果・対応を「ネクストはんのう」HPにて報告していきます。ぜひHPもご覧ください！



nexthanno.net

開催日：令和2年6月27日(日)



始発で便利な西武池袋線



飯能第二小学校

市民活動センター(まるひろ7階)

子育て世代・現役世代の参加者も多く、教育についてのご質問や、電車通勤の利便性向上について、アニメ「ヤマノススメ」を活かしたまちづくり等、多岐にわたるご意見がありました。

吾野地区行政センター

土砂災害警戒区域に指定されている場所が多く、転居を望んでもかなわない状況です。防災の観点を取り入れた山林整備や空き家の利活用の検討を望まれています。また、登山・トレイルランニングで訪れる方が多いため危険箇所や道標の整備の必要性を感じました。

第二地区行政センター

市街化調整区域の為、店舗の新規出店、住宅建築が難しい地域です。「飯能市立第二小学校」は令和4年度より小規模特認校となりますが、「自由の森学園」や地域の方々の力で特徴ある教育が検討されています。また、空き家に動物が潜っており田畑が荒らされる鳥獣被害も多発しています。

ネクストはんのう

議会報告会レポート

私たち「ネクストはんのう」は、積極的に市内各地で議会報告会を開催してまいります。ぜひ、お近くで開催の際はお気軽にご参加ください！

開催日：令和2年6月26日(土)



大雨が降った直後の藤田堀



東飯能駅周辺は踏切が多く渋滞も

岩沢白髪白山神社

長期にわたる岩沢地区区画整理は事業全体像が見えにくく、地権者だけでなく地域住民への丁寧な説明が必要と感じました。洪水の心配が絶えない藤田堀は令和3年度中に設計後、工事内容が明らかになります。令和4年度以降に工事開始予定です。

前田自治会館

市街地という地域柄、道路の安全対策や渋滞回避を望む声が多く上がりました。踏切による道路渋滞、見通しの悪いT字路の安全確保、茂った街路樹が交通や街灯の妨げとなり防犯上問題が多いとのこと。森林を活かした観光業の活性化を望む声や、改選により女性議員が増えたことについてなどの質問も上がりました。

加治地区行政センター

加治地区(川寺・笠縫・岩沢)の区画整理の全体像が分かりにくいのご意見を頂きました。説明会、広報誌、HP等でよりわかりやすい情報提供を求めたいと思います。

連絡先・発行者 飯能市議会会派：ネクストはんのう この広報誌は政務活動費で作成しています

関田なおこ 飯能市岩沢 400-1 ☎090-8329-5791 ✉info@sekitanaoko.net

武田一宏 飯能市柳町 5-15 ☎090-8312-5731 ✉takedakazuhirokouenkai@gmail.com



旧東吾野小の
改築工事の様子

●東吾野小学校跡地廃校利用について

早稲田学園通信制高等学校来春開校。

貸付金額 月額 787,734 円とし、地域住民も利用できる
よう基本協定締結。

●「名栗カヌー工房」の完全民営化と譲渡等について
名栗村にて建設。合併後、飯能市の指定管理者として「飯
能市カヌー工房」の運営を続けてきた NPO 法人。鑑定評
価により、建物は譲渡、土地は無償貸与となります（協定
機関 10 年）

●阿須山中用地・ノーラ名栗の検証委員会について
座長を新井市長とし、市職員で構成する。専門的な知見（防
災、自然保護）が必要な場合は専門技術者を据える。

コロナ対策経済対策

～12月議会より～

●子育て世帯への臨時特別給付金について

0 歳から高校 3 年生までの子ども一人当たり現金 10 万円
の給付が決定いたしました。令和 3 年度一般会計補正予
算（第 10 号）では当初予定していた一人当たり 50,000
円支給分の 5 億 5811 万円を計上、その後、新たに補正
予算が生まれ 10 万円現金一括支給となりました。

●支給対象者及びスケジュール

- ①0 歳から中学生及び、（中学生以下の弟妹がいる）高校生
* 令和 3 年 9 月分の児童手当（本則給付）受給者が対象
* 支給予定日 令和 3 年 12 月 27 日（月）
- ②高校生及び新生児
* 申請が必要となります。飯能市から届く案内をご確認の
上、手続きをお願いいたします。

Point

飯能市は医療的ケア児を公立小学校特別支援学級（市内
1 校）で受け入れている。選択肢を広げた先進的な取り
組みで、高く評価しています

生活福祉委員会より（関田の主な質疑）

主に令和 2 年度決算について、関連な質疑が行われました。

●児童福祉について

【関田】児童虐待の多くは「密室」で起こっている。昨年
は自宅という密室での滞在時間が多かった。強化した
対策は。

【答弁】オンライン相談等きめ細かい対応。児童相談所へ
の送致、通知件数は「0」であった。

【関田】利用児童数の多い放課後児童クラブ（学童）では
慢性的な不足状態。コロナ禍になり「蜜」を避ける為
に退所を余儀なくされた児童も。子供たちの放課後の居
場所を全庁的に検討を。

【答弁】コロナ禍前より課題の一つ。引き続き取り組んでいく。

【関田】9 月に「医療的ケア児支援法」が施行。医療的ケ
ア児は保護者が保育施設等に同行し人工呼吸器等医療的
ケアを行うため家族の負担が大きい。児童及びそのご家
族の支援の充実を。

【答弁】前向きに検討したい。

●DV 防止対応について

【関田】コロナ禍における DV 被害を含めた、女性相談の
状況は？

【答弁】相談件数は令和元年度より 4 割増。新たな相談者が増
え「特別定額給付金」の支給も、届けるべきところに届けるこ
とができた。

●ふるさと納税について

【関田】ふるさと納税額は約 2 億 9 千万円と市内経済に
大きく寄与している。返礼品費、サイト委託料、及び他
自治体への納税による住民税控除額を差し引いた実質の
納税額は？

【答弁】約 1 億円。

その他の注目トピック

●子ども医療費無償化 対象年齢の拡大について
令和 4 年度より【高校卒業の 18 歳まで】の子ども医療費
無償化を実施予定。（現在は 15 歳、中学卒業まで）

【答弁】説明会の必要を感じている。今年度中に開催
の予定。（※12 月 24 ～ 26 日の 3 日間に説明会
開催となりました）

【武田】元加治駅南口開設の協議状況について伺う。

【答弁】入間市長を訪問。前向きに検討する旨の回答
をいただく。

●ケアラー支援について

【武田】埼玉県調査により 25 人に 1 人はヤングケ
アラーとの事。埼玉県ケアラー支援条例制定後の飯
能市における実態調査や支援体制は？

【答弁】11 月に教職員へのアンケート調査を行い、
今後は児童生徒へのアンケート調査を実施し調査し
ていく。具体的な救済に結び付けるため、児童生徒
との信頼関係を築き、関係部署で情報共有をし、重
層的支援に努めるほか、埼玉県が作成したヤングケ
アラーハンドブックを各学校へ配布し活用すること
で、ヤングケアラーの認知向上を目指す。

Check



ヤングケアラー当事者、支援者の方と@ケアラーフェスティバル

ケアラーとは？

高齢、身体上又は精神上的の障害又は疾病等によ
り援助を必要とする親族、友人その他の身近な
人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の
世話その他の援助を提供する者であり、そのう
ち 18 歳未満の方がヤングケアラーです。



久下六道線の
現在の様子

武田議員一般質問

●久下六道線（東銀座通り）整備について

【武田】昭和 26 年に都市計画道路に決定後、拡幅整備事
業は進んでいない状況。市長公約に掲げられたこの道路
整備の目的とビジョンは？

【答弁】単なる道路拡幅や歩道整備といったものでは
なく、まちの賑わいを誘発し多くの人に足を運んで
いただく商店街づくりの為に実施する。まずは関係
する皆様との話し合い、ハード、ソフト両面から検
討していく。

●岩沢地区区画整理事業について

【武田】区画整理事業は順調に進んでいる。しかし、
今後どのような進捗となるのか疑問に感じている方
も多い。今年度中に完成する岩沢陸橋（阿須小久保
線跨線橋）や今後のまちづくりに関する説明会の開
催を要望するが。